

東前野親交会

東前野親交会はスポーツが盛んだった。中でも女子ドッチボールは抜きん出て強かった。

チーム名は親交会レディス。昭和53年～昭和62年の十年間で、優勝2回、準優勝5回の実績がある。細谷早苗さんの昭和55年6月29日の日記によると「今日はいよいよ試合の日です。朝7時に高速道路の下に集まって練習を30分ぐらいやりました。きのうまで休んでいた子も来ました。前野小学校の体育かんでやりました。選手せんせいをやったとき、とてもうまく出来たようでした。試合が始まって1回戦はストレート勝ち、2回戦も勝ちました。」

こんな町会は、当地に転居して間もない凸版印刷勤務の成田さん、小泉定右衛門さん、小泉梅雄さんらが「道路は雨が降ればぬかるみ状態、夜は真の闇」これらの不安を解消させるためのアピールの場として、昭和29年に設立。令和3年11月で満67歳になる。40周年、50周年行事も実施した。文絵・中尾保

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています